



KONICA MINOLTA



PAGE
SCOPE

Cabinet Pro

Version 2.1

オフィスのドキュメントを整理/統合し、ワークフローを効率化する高機能ソフトウェア。



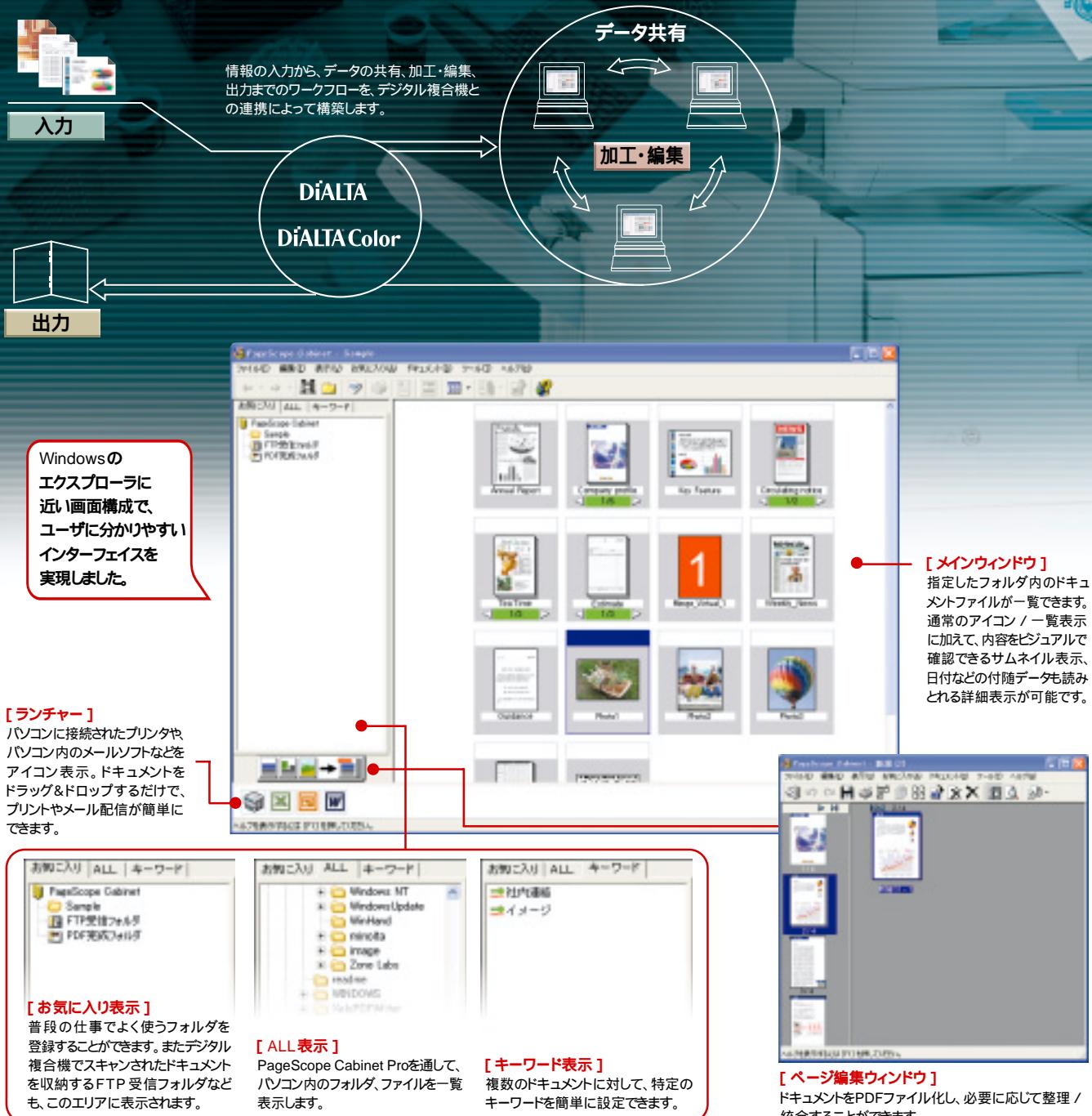
データ化されたドキュメントを、効率的な知的資産としてフルに活用する。

かつてビジネスシーンで発生した膨大な紙文書は、

データ化によって保管にかかる場所とコストの問題を解決に導きつつあります。

しかし今、データ化されたドキュメントの効率的な管理が、オフィスでの新たな課題となっています。

PageScope Cabinet Proはデジタル複合機DiALTA(ディアルタ)と連携することで紙文書をデータ化し、通常のアプリケーションファイルとの一元管理を効率的に行うドキュメント管理 / 運用ソフトウェアです。



さまざまなビジネスソリューションを解決に導く
オリジナルソフトウェア群
それが「PageScope Suite」です。

さらに詳細な機能説明、使い方事例及び他商品については
<http://www.pagescope.com>

PageScope Cabinet Proをオフィスに導入することで、ワークフローに生じていた様々な問題が解決できます。

活用ケース1

「お客様への提案書を、もっと手早く、もっと簡単に作成したいのですが……。」

以前に作成した提案書を参考にしたいのだけど、データを保存した場所が分からぬ。

パソコンに保存されているデータを再利用して、ドキュメント作成にかかる時間を短縮したい。

様々なフォーマットのドキュメントから必要なページを抜き出して、1つのドキュメントにまとめ直したい。



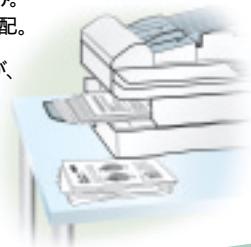
活用ケース2

「FAX文書の受信確認や担当者への配布を効率化したいのですが……。」

FAX機には受信文書がいつも山積み。重要な文書が放置されないか心配。

関係者に見せたいFAX文書があるが、配布するには手間がかかるし、回覧では遅くなってしまう。

FAX文書を紙でファイリングしているので、必要なドキュメントを探し出すのが大変。



PageScope Cabinet Proの導入で問題を解決!



豊富な検索機能で、必要なデータをスピーディに抽出。

ファイル名、日付、付箋などの付加情報を組み合わせた、ファイルの検索が可能です。またOCR機能によるテキストデータ変換によって、WordやPowerPointなどのアプリケーションデータだけでなく、スキャンしたデータからも全文検索が行えます。これによって膨大な量のスキャンデータの中から、目的のデータを効率よく探し出すことが可能です。

既存データをフルに活用して、提案書作成の時間を短縮。

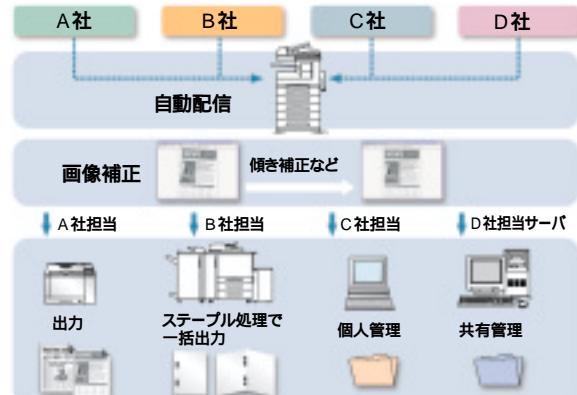
ピューワー上で画像データの中から使用したいエリアを切り取って、別のドキュメントに貼り付けることができます。パソコンに保存されているデジタルカメラで撮影した画像や、スキャンで読み取ったデータから商品画像など必要な部分のみをコピーし、プレゼン用の資料に組み込むなど、既存のデータを活かした資料作成が行えます。

アプリケーションに依存しないデータ活用が可能。

フォーマットの異なる複数のドキュメントから、必要なページを抜き出して新しいドキュメントにまとめなおす作業が手軽に行えます。Excelで作成した見積書、デジタルカメラで撮った商品画像、図面のスキャンデータなどアプリケーションの異なるデータを、ひとつの企画書などに簡単に再構成できます。また汎用性の高いPDFファイルとして保存でき、幅広くご活用いただけます。

既存データの再利用により、提案書を手際よく作成。

手間の掛かるドキュメント作成の工数を削減します。ビジネスチャンスを逃さない、タイムリーな提案書作りをサポートします。



複合機で受信したFAX文書を、指定のプリンタへ自動配信。

例えばA社から届いたFAX文書を、A社担当の営業部課に近い場所のプリンタから出力することで、より迅速に対応することができます。また当社複合機を経由して配信されたFAX文書は、特定のプリンタにダイレクトに出力する設定を行うことができます。担当者へ手作業で文書を配布する手間を省き、受信FAX文書の放置も防げます。

送信元のFAX番号を参照して、指定のフォルダに自動配信できる当社複合機との連携が必要です。

画像補正で読みやすく、ステープル出力で分かりやすく出力。

特定のフォルダに入ってくるFAX受信データに対して、天地補正や傾き補正などの画像処理を自動的に加える設定ができますので、より見やすいFAX文書の出力が可能です。またステープル設定をしておくことで出力をひとつに束ね、他の受信FAXに紛れ込んだり、一部のページが紛失するようなトラブルを未然に防ぎます。

FAXデータをパソコンで閲覧し、情報共有やペーパーレスを実現。

FAX受信データの転送先をクライアントパソコンのフォルダに設定することで、FAXをパソコン上で閲覧することができるようになります。必要なページだけを任意に出力すれば、ペーパーレスにも貢献。またデータを共有サーバに配信すれば、関係者全員にFAX受信データを公開することもでき、情報共有による業務の効率化が図れます。

個人のパソコンでFAX管理をする場合は、パソコンを24時間稼動させる必要があります。

FAX業務フローの改善から、業務全般を効率アップ。

膨大な量のFAX文書を、宛名の部署/個人に正確に届けます。

閲覧、共有までのスムーズなFAX業務運用を実現します。

入力

デジタル複合機との連携で、ドキュメントを円滑に取り込むネットワーク機能。

専用サーバを設けずに、スキャンデータを直接パソコンに取り込めます。

[FTPサーバ機能]

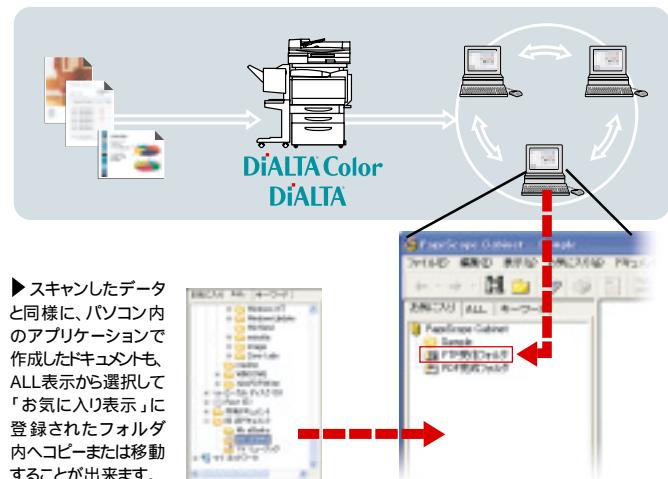
デジタル複合機からスキャンしたイメージファイルは、自動的にFTP受信フォルダに転送。専用サーバを設けずに、デスクのパソコンで直接データを簡単に受け取ることができます。また受け取ったイメージファイルをパソコン内で探す手間も掛かりません。

スキャナやデジタルカメラなどの、TWAIN対応機器からもダイレクトにデータを取り込めます。

[TWAIN Scan]

クライアントパソコンにインストールにされているTWAINドライバを使用することで、スキャナなどの接続機器から直接PageScope Cabinet Proにドキュメントを取り込むことができます。

FTPサーバ機能



加工・編集

登録したドキュメントを効率よく運用する、多彩な編集機能。

関連するドキュメントファイルをひとまとめにグルーピングできます。

[仮想結合]

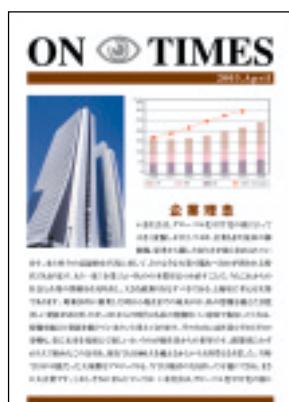
取り込んだドキュメントの中から、同一の企画や案件など関連性のあるものをサムネイル上で束ねる「仮想結合」によって、ドキュメントのビジュアルを見ながら登録内容を整理・統合することができます。



ドキュメントをPDFファイル化することで、HDDにかかる容量を圧縮できます。

[PDFファイルの生成]

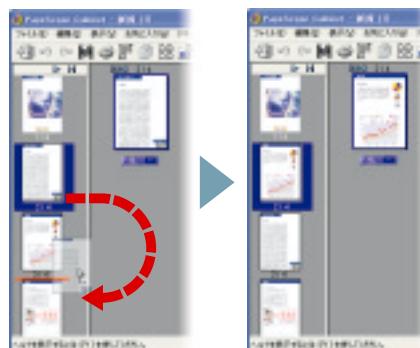
PageScope Cabinet Proは、取り込んだデータをAdobe Acrobatを使用せずにPDFファイル化することができます。またイメージファイルのPDF変換の際には文字、写真、図形領域を判別し、各領域に最適な圧縮を行う“コンパクトPDF”形式で保存。効率よくデータ圧縮を行うコンパクトPDFに変換することで、パソコンのHDDスペースやネットワークへの負荷が軽減されます。



ドキュメントの内容をサムネイルで確認しながら、簡単に編集できます。

[ページ編集機能]

ドキュメントファイルはページ編集ウィンドウ内で、複数のドキュメントの結合(束ね)、ページ順変更、白紙挿入、ページ回転といった一連のページ編集作業を行なうことができます。また編集したドキュメントはPDFファイルとして保存することができます。



取り込んだイメージファイルの加工や、他への流用が簡単にできます。

[ビューア機能]

取り込んだイメージファイルは、ビューアー上のアノテーション機能によって、付箋、テキスト、ライン、図形、スタンプといった付加情報(アノテーション)を加えることができます。コマンドの大半はツールバーに集約されていますので、快適な操作感で書き込みが可能です。また画像データとアプリケーションデータの両方を表示可能なビューアーを内蔵していますので、ファイルに合わせて画面を切り替える必要がありません。



1枚のドキュメントの中で文字、画像、写真を領域ごとに判別し、最適な圧縮を行います。

加工・編集

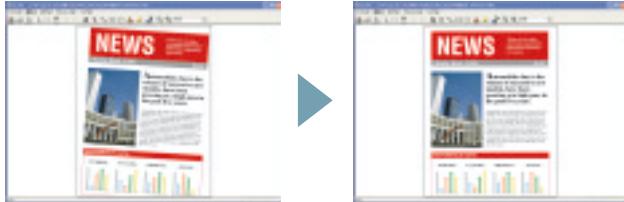
表示を見やすく補正する、画像エンハンス機能。

スキャンしたドキュメント画像を見やすく補正します。

[傾き補正 / 天地補正] 裏写り除去 / 下地除去]

スキャンする紙文書の状態によっては、表示されたデータに傾きが生じたり、紙質によっては裏写りするケースがあります。そういうドキュメントを見やすい状態にするために、PageScope Cabinet Proにはさまざまな画像補正機能が搭載されています。

傾き補正



デジタルカメラを使って取り込んだ画像が、自動的に美しく補正されます。

[自動補正 / シーン指定補正]

デジタルカメラで撮影したフルカラー画像は、色かぶり・コントラスト不足といった不具合を生じる場合があります。PageScope Cabinet Proは、このような画像データの状態を自動判別して、最適な補正をかけることができます。また必要だと思われる補正内容を指定して、手動で画像に処理を加えることも可能です。



加工・編集

ドキュメントをより効果的に活用するサポート機能。

名前やキーワード、日付などで、ドキュメント管理が円滑に行えます。

[多彩な検索機能]

登録したドキュメントに付加情報を入力することで、名前や日付、特定のキーワードなどさまざまな条件でのドキュメント検索が可能になります。全文検索に対応していますので、パソコン内のフォルダをあちこち見て回らなくても、必要なドキュメントを即座に見つけだすことができます。また入力したキーワードが同一のドキュメントは、まとめてキーワード表示画面で一覧できます。



個々のドキュメントには、検索用のキーワードやコメントを添付できます。



検索画面上で一致するキーワードなどを選択することで、探したいドキュメントを抽出します。

紙ドキュメントの文字情報を、編集可能なテキストデータに変換します。

[スキャンデータのOCR処理]

スキャンした紙文書にOCR処理をかけることによって、内容をテキストデータ化することができます。これによってテキストデータを他のドキュメントで活用したり、アプリケーションデータと同様に全文検索することができるようになります。

特定のフォルダに収納されるドキュメントすべてに同じ補正を加えることができます。

[フォルダ監視機能]

指定したフォルダに加えたい補正内容を入力しておくことで、フォルダに転送されるドキュメントすべてに設定した補正を自動的に加えることができます。大量にスキャンするドキュメントに、同じ補正を加えたい場合などに便利です。



出力

必要なドキュメントを素早く出力。

ドラッグ&ドロップの簡単操作で、出力やメール配信が可能です。

[ランチャー機能]

普段の業務でよく使用するプリントやアプリケーションを、ランチャーエリアに登録できます。ドキュメントの出力やメールへの添付／配信が、ドラッグ&ドロップで素早く行えます。またアイコンの絵柄は豊富な種類の中から、ユーザーが分かりやすいものを選択できます。

デジタル複合機との連携によって、ドキュメントの出力が一層簡単に行えます。

デジタル複合機の豊富なフィニッシング機能を活用して、企画書やマニュアルなどを必要な形態に合せて出力できます。手間のかかっていた出力から製本までの作業が効率化され、オフィスの生産性が大幅に向上します。



ステープル機能



コーナーステープル

2点ステープル (サイド)

製本機能



中折り/中とじ



左2穴 上2穴

パンチホール機能

対応するフィニッシング機能は、機種、アプリケーション等により異なります。

PageScope Cabinet Pro Ver 2.1 搭載機能

スキャン文書取り込み	Scan to FTP、TWAIN、Scan to E-mail(POP)
フォルダ内容表示	サムネイル、詳細、一覧、アイコン
サムネイル作成可能なファイル拡張子	DOC、XLS、PPT、JAW、JBW、JTD、PDF、TXT、RTF、JPG、JPE、J2K、JP2、BMP、RLE、EPS、PSD(V3.0)、PCT、PIC、TIF、HTM、HTML、PNG、DWG、DXF、DWF
検索	ファイル名、ファイルに含まれる文字列、日付、キーワード、ファイル種類、ページ数、アノテーション(付箋、テキスト、ライン、図形、スタンプ)
ファイル表示	ビューワー(画像ファイル、DOC、XLS、PPT、PDF)、簡易ビューワー(画像ファイル)
ファイル操作	コピー、移動、削除、ページめくり、仮想結合、実結合
ページ編集	ページ順変更、束ね、ばらし、白紙ページ挿入、PDF保存
画像変換	PDF、コンパクトPDF、JPEG、JPEG2000(J2K)、BMP、PSD、PCT、TIF、PNG、RTF
画像補正・画像処理	下地除去、網点除去、裏写り補正、傾き補正、ドキュメント画像自動補正、写真画像自動補正、写真画像シーン指定補正、画質調整(明るさ、コントラスト、ガンマ、彩度、カラーバランス)、シャープネス調整、解像度変換、画像サイズ変更、ネガポジ、鏡像、エンボス、トリミング、回転
アノテーション付加	付箋、テキスト、ライン、四角形、橙円、フリードロー、スタンプ
ランチャー登録	プリンタ、アプリケーション、メールクライアント、FTPクライアント
印刷	ファイル印刷、サムネイル印刷
その他	ファイルのバージョン管理、フォルダ監視によるファイル取り込み、ファイル一覧リスト作成、IPアドレス表示、OCRを使用したテキストファイル変換/全文検索用テキスト抽出

変換元のフォーマットにより、変換できない場合もあります。

標準価格 税別 20,000円(1ライセンス)
90,000円(5ライセンス)
178,000円(10ライセンス)

PageScope はコニカミノルタビジネステクノロジーズ(株)の登録商標です。
DiALTA はコニカミノルタビジネステクノロジーズ(株)の登録商標です。
DiMAGE はコニカミノルタビジネステクノロジーズ(株)の登録商標です。
Microsoft,Windows および Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
Adobe, Acrobat は Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
Pentium は米国インテル社の登録商標です。
ABBYY, FINEREADER および ABBYY FineReader は ABBYY Software Ltd. の商標です。
©Copyright 1998-2003 住友電工ファイルシステム株式会社
ABBYY™ FineReader™ 6.0 Engine ©ABBYY Software Ltd. 2002
その他のブランド名および製品名は各社の登録商標、または商標です。

 PRINTED WITH SOY INK 地球環境に配慮して、このカタログには再生紙と大豆油インキを使用しています。



動作環境 PageScope Cabinet Proは以下の環境で動作します。

OS	Windows 98 First Edition(SP1以降) Windows 98 Second Edition、 Windows Me、 Windows NT4.0 Workstation(SP6a以降) Windows 2000 Professional(SP2以降) Windows XP Home Edition、 Windows XP Professional
メモリ	Windows 98/Windows 98 SE/ Windows Me/Windows NT4.0 Workstation/ Windows 2000 Professional: 128MB (推奨 192MB) Windows XP Home Edition/Professional: 192MB (推奨 256MB)
CPU	Pentium III 1GHz以上推奨
ハードディスク	800MB 以上の空き容量
ディスプレイ	800×600ピクセル以上、16bitカラー以上
ネットワーク	TCP/IP
必須アプリケーション	Adobe Acrobat Reader 4.05c以降 ¹ 、 Microsoft Internet Explorer 5.0以降 ² 、 MSDE2000 ³

1アドビシステム社のホームページから無償でダウンロードできます。

2マイクロソフト社のホームページから無償でダウンロードできます。

3 PageScope Cabinet Pro Ver 2.1 インストール時に、自動的にインストールされます。

ご用命は信用ある当社へ

コニカミノルタビジネステクノロジーズの生産事業所およびその生産関係会社の全てにおいてISO14001を取得しています。国内グループ販売会社でも全拠点での認証取得を目指し活動しています。

〈国内総販売元〉

（西門町駅徒歩7分）

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

〈製造元〉

（表題）
コニカミノルタ ビジネステクノロジーズ株式会社

商品に関するお問い合わせ・
資料の請求はフリーダイヤル

0120-162834

製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。
<http://bi.konicaminolta.jp>

本紙の記載内容は2003年10月現在のものです。9251-0136-10 O310(J)-B1